information6

予防ラッシュも終盤!!忘れているものはありませんか？
今回は狂犬病についてお話します。

狂犬病…それは…

ほぼ 100%命を落とす…哺乳類にも感染する**“人畜共通感染症”**

人から人への感染はないですが、明確な**治療法もなく**
とても恐ろしい病気のひとつです。
今現在日本は、**清浄地域**として 1956 年以降人の感染はありません。
しかし中国･韓国･フィリピンなど近隣の国では多くの方が亡くなられています。
日本が清浄地域になれたのは**『狂犬病予防法』**が施行され徹底されたから!!
そして３つの義務があります。

1. **現在居住している市町村に犬の登録をする**
2. **毎年狂犬病注射を受ける**
3. **犬に鑑札と注射済票を付けること**

義務である狂犬病注射の接種率が厚生労働省の HP に載っていました。
都道府県別で接種率ランキングを作りました!!

No.1　長野県　92.4%
No.2　山形県　92.3%
No.3　新潟県　89.4%
⋮
No.26　埼玉県　71.1%
⋮
No.45　愛媛県　58.6%
No.46　福岡県　58.5%
No.47　沖縄県　48.5%
(H27 年度)

全国平均は 71.8%とあり、
過去と比較してほぼ同じです。
WHO によると
接種率は 70%必要とされています。
日本の状況は半数 70%を上回っていますが、
特に西日本は下回っている所も…

もしも…狂犬病にかかってしまったら症状は３段階!!

前駆期	狂躁期	麻痺期
軽		重
性格の変化 **異常行動**	**興奮状態** (無目的な徘徊・ 目に入るものを頻繁に噛む) 光や音の突然刺激に 対する**過敏**な反応	全身の**麻痺症状** 歩行不可 咀嚼筋の麻痺 よだれ・昏睡状態 **死亡**

潜伏期間は２週間から２ヶ月です。
唾液に含まれるウイルスが噛み傷から侵入します。
咬まれた位置が脳に近い程発症も早くなります。
そのため、小さな子どもはより脳の近くを咬まれる可能性が高く
発症国では『子どもの病気』と言われたりしています。

１人１人の予防意識が今の日本に繋がっています!!

安心を作るのは飼い主である私たちにしかできません。

清浄国を今の子どもたちに受け継ぐのは大人の責任。